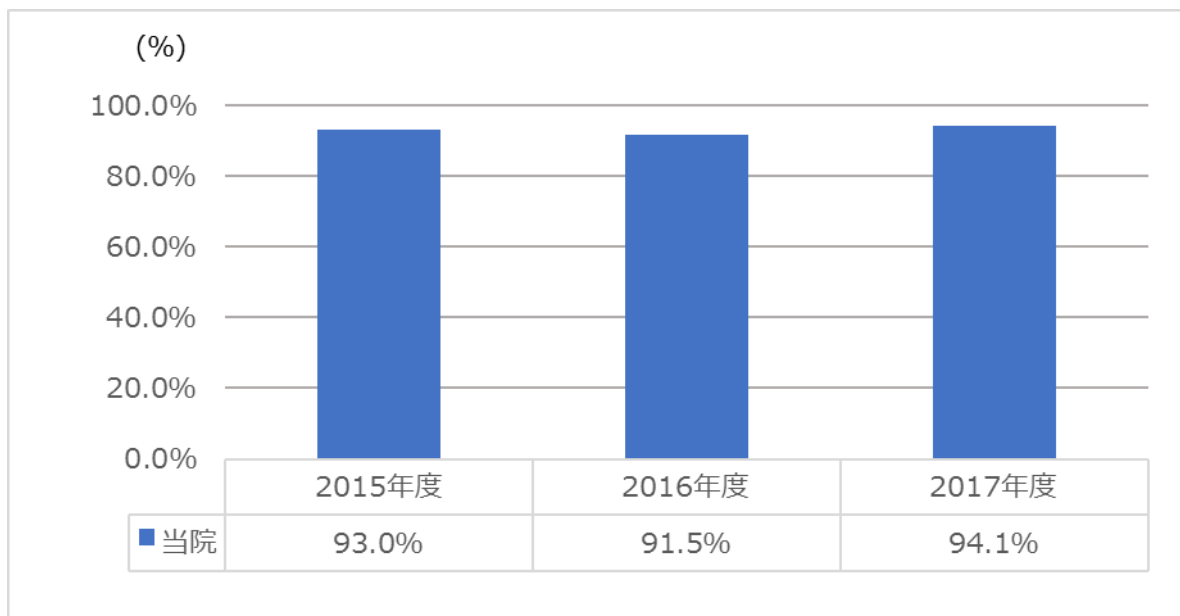


指標 3 2 救急搬送応需率



<定義>

分子	：	救急車受入件数
分母	：	救急車受入件数と救急搬送を断った件数の和
期間	：	2015年度～2017年度（1年毎に集計）
対象	：	上記期間の入院患者
値の解釈	：	高い方が望ましい

<解説>

「断らない救急」の実現のため、救急科専従医を中心に各診療科との協力体制をもとに幅広い疾患の救急患者への応需を行っております。「鹿児島県、最後の砦」としての任務を全うすべく体制の充実を図っていますが、大勢の傷病者入院対応、専門的介入を要する手術・処置の重複など、止むを得ない事情でお断りする事例もあります。そうした事例の分析をしていますが、対策の一環として「出口問題」として他医療機関との連携による病床確保など努力しています。今後も「断らない救急」の実現を目指し、さらなる体制の充実に努めてまいります。

※ 本データは当院で収集したデータを基に作成しています。